

## 12月6日 性の指導を実施しました。(全校生徒)

開業助産師 \_\_\_\_\_様をお招きし、全校生徒を対象にした性の指導を実施しました。学年ごとに指導を受けて、いのちの成り立ちや、思春期の生活で大切なこと、性の多様性、欲求と行動など、様々な内容を学ぶことができました。一人一人が、「いのち・思春期・性」への正しい理解を深めることができました。

### 【思春期とは…「子ども」から「おとな」に成長する時期】

思春期とは…子どもから大人への移行期で「からだ」と「こころ」が大きく成長する時期です。(8歳頃から18歳頃まで)

- ・「こころ」や「からだ」が急激に変化する。
- ・「性的な成熟」が起こる…性ホルモンの影響を大きく受ける。
- ・「試行錯誤」を繰り返し、落ち込むこともある。

### 【思春期を快適に過ごすために】

- ①規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）と運動が大切。
  - ②からだの健康・こころの健康・性の健康について、正しく理解すること、学ぶことが大事。
  - ③子どもでも、自分で行ったことには「責任」が伴います。
- ※健康とはあなたの夢を叶えるための資源です。



### 【性の多様性】

性の多様性を考えるときの4つの視点

- 1 生物学的性…からだの性
- 2 性自認…こころの性
- 3 性的指向…好きになる性
- 4 性表現…性の表現方法

**不安なこと、心配ごとは、信頼できる大人に相談してください！**

酒井由美子様

### 【LGBTQ+について】

- L…レズビアン（女性の同性愛者）
  - G…ゲイ（男性の同性愛者）
  - B…バイセクシャル（両性愛者）
  - T…トランスジェンダー（性別違和）  
からだの性とこころの性が一致していない人
  - Q…クエスチョニング・クィア  
（性自認と性的指向が決まっていないセクシュアリティ）
- ※セクシュアリティとは、人間の性のあり方

### 生徒の感想をご紹介します。

- ・今まで、ぼくは、赤ちゃんは楽で、お母さんだけが痛い思いをして生んでいると思っていましたが、今回話を聞いてみて、赤ちゃんだって命がけだということが分かりました。頭を下にして、道に合わせて生まれてくることは、本当にすごいと思いました。これから、ぼくは子どもができるか分からないけれど、そのときには、お母さんなどのサポートなどをしたいと思いました。
- ・精子と卵子が結びついて受精卵になる確率はとても低くて、自分が生まれていることが奇跡と知り、生まれてこれてよかったと思いました。また、お母さんが妊娠しているときにどれだけ大変か分かって、自分は絶対耐えられないだろうと思い、改めてすごいと思いました。これからは、親への感謝を忘れずに、毎日過ごしていきたいと思いました。
- ・思春期を快適に過ごすためには、規則正しい生活習慣と運動をすることが大切だと分かりました。何をどうしていいか分からなくなったときは、大人に相談することも大事だと分かりました。思春期での成長スピードも一人一人違うことが分かり、個人差がとても大きいことが分かりました。今後、どうしていいか分からなくなったときは、大人や周りの人に相談できるようにしたいです。
- ・人は、命を次の世代につないでいくために生まれてきたのだということを改めて強く感じました。しかし、子どもを産むということには責任がついていて、絶対に無責任でいることはできないので、軽い気持ちではなく、当事者同士でしっかり話すことが大切だと思いました。中絶した人の数は、生まれてくることのできなかつた子どもの数であるというお話をされていました。少しでも多くの子供たちが、親に祝福されて生まれることができる社会をつくらなければならないと思いました。



## 保護者の皆様へ

# 冬休み中の新型コロナウイルス感染症について

毎日の体温測定の確認や、ご家庭での健康観察などについてご協力いただき、誠にありがとうございます。冬休み中も継続して検温や健康観察の実施をよろしくお願いいたします。また、冬休み中にお子さんが登校する際は、「体温チェックカード」を持参するようお声掛けください。

なお、冬休み中の対応の詳細につきましては、後日配付予定の、別紙「冬季休業中における新型コロナウイルス感染症に係る対応について（お願い）」をご確認ください。

## 水筒の持参について



水筒の持参は、通年可となっております。のどや鼻の粘膜にある繊毛（ウイルス・菌を体内から排出させる役割あり）が乾燥すると、働きが低下してしまいます。また、冬も脱水の危険はあります。インフルエンザの予防も兼ね、生徒が水筒を持参し、こまめに水分補給ができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 「治療勧告書」を配付されたご家庭へのお願い



今年度の健康診断の結果、病院受診が必要なご家庭には、「治療勧告書」を配付しております。未受診のご家庭には、12月の個別面談で、学級担任より再度用紙を配付させていただきました。今回の配付が受診と入れ違いとなった場合は、ご容赦ください。

治療が済んでいないご家庭は、ぜひ、冬休み中に受診をしていただければと思います。ご多用の中で申し訳ありませんが、お子さんの健康のためによりしくお願いいたします。受診時に医師から受け取った用紙は、冬休み明けに学校へご提出ください。検診結果について、ご不明な点等がある場合は、中学校 養護教諭までご連絡をお願いいたします。

## 冬休み明けに、ハッピーライフウィークを実施します。



1月19日（木）～26日（木）にかけて、今年度3回目のハッピーライフウィークを実施します。取組期間中のお子様への声をよろしくお願いいたします。実施後、カードを持ち帰りますので、「保護者の方から一言」のご記入や、お子様の取組状況の評価をよろしくお願いいたします。

## 3学期は雑巾の回収を行いません。



毎学期、雑巾のご提出にご協力いただき、大変ありがとうございます。現在、校内の雑巾が足りておりますので、3学期は雑巾の回収を行いません。今後も、ご協力をよろしくお願いいたします。